

重要取組シート

文化観光局スポーツ部スポーツ推進課

取組項目		スポーツ・運動習慣定着による健康増進
現状・課題		○「堺市基本計画 2025」、「堺市スポーツ推進プラン」において、すべての人が生涯にわたりスポーツ・運動を身近なものとして親しむことができ、豊かで健やかな生活を過ごせる地域社会の実現をめざしている。 ○その実現のため、スポーツ・運動習慣者割合を増加させることを目的に、週 2 回 30 分以上の運動を行う割合を KPI として掲げている。(H29 年 23.7%→R7 年 50%) ■世代別にみると 20 歳代～50 歳代のビジネスパーソンや子育て世代のスポーツ実施率が低い。 ■男性に比べて女性の割合が低くなっており、女性のうち特に割合が低い 20～40 代を対象とした取組が求められている。 ■運動する子どもとしない子どもの二極化が進んでいる。 ■2024 年はパリオリンピック・パラリンピックの開催によりスポーツへの関心が高まる好機であり、若年層に人気のあるアーバンスポーツが注目される。 ■今後始めてみたいスポーツで「ヨガ・ピラティス」が上位となっている。 ○これらの背景から、運動する習慣のない子どもや大人が気軽にスポーツに触れ、楽しさを体感する機会の創出により、継続的な運動実施につなげることが求められている。
取組の内容		○運動習慣化率の低い世代を対象に、2024 年に開催されるパリ五輪で正式種目となるダンス（ブレイキン）をはじめとする子どもや若年層に人気のあるアーバンスポーツや、女性の関心が高いスポーツを通じて運動する機会を創出し、アーバンスポーツ体験やさかい利品の杜での歴史・文化を感じながらのピラティス等、自分のスポーツ適性を知ることができる親子体力測定会を実施する。
スケジュール	前期 (～7 月)	□ トップレベルチームや民間企業と連携した事業「する（スポーツ体験会）」「みる（公式戦優待企画）」「ささえる（スポーツボランティア）」の実施（通年） □ アーバンスポーツキックオフイベントに関する入札実施（5 月） □ アーバンスポーツ、ピラティス・ヨガ、親子体力測定会について関係団体と事業実施に向けた協議開始（6 月）
	中期 (～11 月)	□ アーバンスポーツキックオフイベント実施（8 月） □ アーバンスポーツ及びピラティス・ヨガ体験会（1 回目）の開催（9 月） □ イベント及び体験会でのアンケート調査による事業中間検証（9 月） □ 親子体力測定会（1 回目）の開催（10 月）
	後期 (～3 月)	□ アーバンスポーツ及びピラティス・ヨガ体験会（2 回目）の開催（1 月） □ 親子体力測定会（2 回目）の実施（2 月） □ 事業効果のとりまとめ（3 月）
	次年度以降	□ 令和 6 年度の取組を踏まえ、改善策を講じて継続的に実施できる手法を検討

(様式 4)

進捗の状況	前期 (～7月)	☐ トップレベルチームや民間企業と連携した事業「する(スポーツ体験会)」 「みる(公式戦優待企画)」「ささえる(スポーツボランティア)」の実施(通年) ☐ アーバンスポーツ、ピラティス・ヨガ、親子体力測定会について関係団体と 事業実施に向けた協議開始(6月) ☐ アーバンスポーツキックオフイベント兼体験会に関する契約締結(7月)		
	中期 (～11月)	☐ アーバンスポーツキックオフイベント兼体験会(1回目)(8月) ※台風により中止 ☐ 親子体力測定会(1回目)の実施(10月) ☐ 親子体力測定会でのアンケート調査による事業中間検証(10月) ☐ アーバンスポーツ体験会(1回目)及びヨガ体験会(1回目) の開催(11月) ☐ 大阪公立大学と連携したピラティス体験会の開催(11月)		
	後期 (～3月)			
2025 堺市基本計画	該当する 施策	生涯にわたる多彩なスポーツライフの実現		
	寄与する KPI	スポーツ運動習慣者割合 (1回30分以上の運動を週2回以上行うもの)		目標値(2025年度) 50%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 3	市民が心身ともに健康で生きがいを持って暮らしている	
	寄与する KPI	健康寿命		目標値(2025年度) 男性 73.2 歳 女性 76.2 歳